

《開所式記念式典》

祝辞

文部科学省研究振興局学術機関課長 吉川 晃

埼玉大学「総合科学分析支援センター」の開所記念式典が挙行されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

第二期の科学技術基本計画において、研究支援の充実や知的基盤の整備等の重要性が指摘され、これを契機として関係各方面で具体的な取り組みの検討が活発化して来ているところです。

こうした動きは、大学においては研究環境の整備のあり方を改めて問うものでありますが、これまで後回しになりがちであった研究支援の充実等を最優先に行うという方針転換は、なかなか受け入れられにくい面があることも事実であります。

そのような状況の中埼玉大学におかれては、いち早く学内のコンセンサスを得て整備計画を具体化し適時適切に対応されたことが、本センターの設置要求を実現に導いたといえるでしょう。

本センターは、広範囲の研究分野に対応していくことでこれからの埼玉大学の発展基盤を支える重要な役割を担い、また、地域結集型共同研究事業として採択された埼玉バイオプロジェクトへの参加を通じて、医療や環境といった分野で地域に貢献していくことが大いに期待されております。

終わりに、設立に至りますまでの兵藤学長をはじめ関係の皆様方の御努力に対し深く敬意を表しますとともに、本日御臨席の皆様方に本センターへの御支援・御協力をお願い申し上げまして、お祝いの言葉と致します。

平成十五年七月二十二日